

「令和4年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート（No.6）」

■ 研修時期・研修先

時期：令和4年7月25日～27日（3日間）

研修先：株式会社いわき農園（山田町）

■ 研修生について

畑を借り、家庭菜園に挑戦しているHさん。

将来、作った野菜を販売したいと考えており、新規就農した方のもとで経営の準備などについて学びたい！とお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

ハウス 50a（30棟）・露地 150a で、ハウレンソウやブロッコリー、ミニトマトなどを栽培し通年出荷しています。

農薬・化学肥料を使用しない有機栽培を行い、一部のハウスでは、有機 JAS 認証を取得しています。

【HP】 <https://ameblo.jp/h-iwaki/>

【FB】 <https://www.facebook.com/iwaki.farm/>

■ 研修の内容

農業用語や、植物の生理生態に関する座学、就農や経営管理についてのガイダンス、ミニトマトの管理・収穫・調製、産直配達、県の担当者との面談など

■ 研修の感想

- ・ 営農に必要な資材や、その具体的な金額、作業内容などを知ることができたほか、興味のあった有機栽培のお話が聞けたり、太陽熱によるほ場の消毒の様子を見学できたりと、有意義な時間でした。
- ・ お願いしていた、経営管理についても研修で触れていただき、日誌の作成など、実際の経営でやるべきことがわかりました。
- ・ 県の担当の方も交えた面談では、就農までの流れの説明や、品目選定のアドバイスをしていただき、労力や、収量なども考えて決めていかなければならないと改めて感じました。
- ・ 責任は重いですが、自分で考えたことを実行できるのが農業の魅力だと思いました。

■ 今後の目標等

今回の研修を活かし、就農準備を頑張ります。

今度は、市町村の担当の方に、農地について相談したいと思います。

